

# 憧れの暮らし

読書週間がやって来ました。今年も特別企画として篠崎図書館の全スタッフが本をご紹介します。今回のテーマは「憧れの暮らし」。それぞれが夢見る暮らしは、どんな本の中にあるのでしょうか。



## さあ横になって食べよう

バーナード・ドフォスキー著  
奥野 卓司訳  
鹿島出版会  
383.8ル  
篠崎ほか所蔵

皆さんも幼少期に「横になって食う」行為を親に叱られた憶えがあるのではないのでしょうか。しかし時や場所が違えば当たり前の生活様式だったりします。最近流行りの「セレブ発のライフスタイル」も、その多くが数年後には奇習になってしまうのかもしれない。



## ベニシアの京都里山暮らし

ベニシア・スタンリー・スミス著  
梶山 正写真・訳  
世界文化社  
590ス  
篠崎ほか所蔵

築100年の古民家で、庭に季節の花やハーブを植え、四季の移ろいを肌で感じながら過ごす日々。京都・大原での里山暮らしは決して楽なことばかりではないけれど、家族や温かい仲間とともに、自然のままに過ごすベニシアさんの生活スタイルは、私の憧れです。



## 最強の自宅トレーニングバイブル

荒川 裕志著  
マイナビ  
780ア  
篠崎所蔵

隆起する上腕二頭筋、割れる腹筋。憧れのマッスルボディをあなたも手に入れてみませんか？本書には体一つでできる自重トレーニングから、ダンベルなどの器具を使った本格的なトレーニングまで幅広く紹介されています。めざせ自分史上最高の体！



## 「ありがとう」がエンドレス

田口 ランディ著  
晶文社  
914タ  
篠崎ほか所蔵

「社交ってというのは人間関係の交通ルールみたいなものなの」。著者が一人暮らしをする娘のために語った、楽しく幸せに生きていくための知恵がまとめられた本です。若い人に宛てた本ですが、大人にも刺さる内容で、こんなふうに毎日を過ごせたらなと憧れます。



## ハプスブルク プリンセスの宮廷菓子

関田 淳子著  
新人物往来社  
KADOKAWA  
288セ  
篠崎ほか所蔵

中世ヨーロッパで、砂糖は王皇貴族しか手に入らない貴重品でした。幾度となく起こる戦争、政治的駆け引き、心が休まるのは、甘く美味しいお菓子を食べている時くらいだったのではないのでしょうか。本書にはプリンセスたちが好きだったスウィーツや、彼女たちの秘められた素顔が紹介されています。美しい宮殿でアフタヌーンティーなど洒落てみたい。そして平和なら、なおさら良いです。



## ティール組織

フレデリック・ラルー著  
鈴木 立哉訳  
英治出版  
336.3ラ  
篠崎ほか所蔵

論理的であるとか成果を出せとかいうこれまでの仕事の常識を覆す新たな概念が「ティール組織」である。人間らしい感情を大切に、コミュニケーションをとりながら、心から楽しんで仕事ができるティール組織で働くことが私の憧れの生活である。



## ソロモンの指環

コンラート・ローレンツ著  
日高 敏隆訳  
早川書房  
481ロ  
篠崎ほか所蔵

動物行動学という領域を開拓した著者は幼少から様々な生き物を自宅で放し飼いにしており、その鋭い観察力により描き出される個々の生態はとて興味深いものでした。多種多様な生き物を自分で飼育する自信はないので、著者のような親の元に生まれてみたかったです。



## 世界の郷土菓子

郷土菓子研究社・林周作著  
河出書房新社  
596.6ハ  
篠崎ほか所蔵

自分の好きなものを求めて、世界を旅する生活に憧れます。この本は、3年半の歳月をかけてユーラシア大陸を自転車で行断し、そこで出会った郷土菓子とレシピ・旅日記を紹介しています。写真も美しく旅に行った気分を楽しめます。



## 奇談蒐集家

太田 忠司著  
東京創元社  
Fオ  
篠崎ほか所蔵

「求む奇談！」作中の街に、この謎めいた新聞広告に誘われた人々が自ら体験した不思議な話を語る店があります。私はこの店に行き、片隅にひっそりと座り、夜な夜な話者の語る不思議な体験談を肴に、ちびちびおいしい酒を飲む、という夢のような日々を過ごしたいです。



## まぶしい庭へ

エミリー・ディキンソン著  
ないとう りえこ訳  
KADOKAWA  
931テ  
篠崎ほか所蔵

古き良き時代のアメリカで、ただただ四季の移ろいを慈しむ日々。自然の美しさ、楽しさ、はかなさ、恐ろしさ、厳しさを——。ターシャ・テューダーの挿し絵がその情景を鮮明にし、空想の世界に浸る幸せなひと時へと導いてくれます。



## 映画絶景旅！ヨーロッパ編

JTBパブリッシング  
290エ  
篠崎ほか所蔵

日常を忘れ、憧れの地を想い、行ったつもりで旅の計画を立てる。この本のロケ地をめぐる、主人公気分が優雅に暮らす。そんな心のゆとりをもって、日々の生活をしてみたい。さてどのページのヒロインになろうかな。



## ありがとうもごめんなさいもいらない森の民と暮らして人類学者が考えたこと

奥野 克巳著  
亜紀書房  
382オ  
篠崎ほか所蔵

一生のうちに何かを成しとげなければならないというじんわりとした焦り。生まれてこの方、大事に生きてきたらあらねばならぬという思いこみ。そんなことにとらわれず、今を生きることをしっかりと味わって暮らしたい。森の人々の生き方に目を開かれる思いがした。



## ツリーハウスで夢をみる

アラン・ロランほか著  
日本ツリーハウス研究会ほか訳  
二見書房  
527ツ  
篠崎ほか所蔵

子どもの頃、ツリーハウスに住むのが夢だった。この本を読んでいると、いつか田舎に大きな家を買って、その庭にある大木に隠れ家のような小さなツリーハウスを建ててくつろぐ様子を想像することができ、とても楽しい気分になれる。



## 夢野久作の能世界

夢野 久作著  
書肆心水  
773ユ  
篠崎所蔵

現代では少し敷居が高い感じがする能。室町時代に庶民が熱狂的に観劇している姿を描いた漫画作品を読んだ時、私はその時代に憧れを抱いた。夢野久作は、能には500年に渡りそぎ落とされてきた美学があり進化を続けていると言う。久作の読みやすい批評文の数々により、奥深い能の世界にさらに触れたい。



## 決戦！関ヶ原

伊東 潤ほか著  
講談社  
Fケ  
篠崎ほか所蔵

天下分け目の合戦・関ヶ原の戦いを舞台にして、七人の作家が七人の武将の視点で描いたアンソロジー。戦国時代好きとしては一軍を率いて、関ヶ原の戦いに参戦し、歴戦の猛者達と一緒に闘いたい。欲をいえば東軍として参戦し、勝鬨をあげられたら、なお最高です。



## ノアの羅針盤

アン・タイラー著  
中野 恵津子訳  
河出書房新社  
933タ  
篠崎ほか所蔵

60歳になった年に、リーアムはリストラされた。身軽に生きようとはりきっていた矢先、新居で強盗に遭い、しかもその時の記憶がすっぽりない。記憶喪失と孤独とで彼は不安に襲われるが——。思い描いていたようにはならない。でもそのくらいが良いのかなんて少し憧れる、素敵なお新生活。